

## 1. 遺伝性腫瘍に関する現況レポート作成項目

※レポート右上に所属・氏名を明記してください

- ①あなたがこれまでに遺伝性腫瘍について学んだこと
- ②あなたが遺伝性腫瘍に関する実践でできること
- ③あなたが遺伝性腫瘍の臨床において大切だと思うこと
- ④あなたがこのセミナーで学び、できるようになりたいこと

またそのことについて現時点での到達度を%でお示してください。

※研修終了時、同じ内容の到達度自己評価を行い研修評価の指標にさせていただきます。

例) 研修前：家系情報から適切なリスク評価ができる。(現時点到達度 45%)

研修後：家系情報から適切なリスク評価ができる。(現時点到達度 65%)

## 2. 講座概要

### 1) 講師

田村智英子 (FMC 東京クリニック/順天堂大学医学部附属順天堂医院 遺伝相談外来)

松田圭子 (地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター)

その他 (四国がんセンタースタッフ等)

### 2) カリキュラム (予定)

#### ①がん診療の全般【講義】

- ・腫瘍学、疫学の基礎
- ・乳がん、大腸がん、婦人科がん等の臨床 (診断と治療の実際)

#### ②遺伝性腫瘍、遺伝医学【講義/演習】

- ・基本知識と臨床応用  
遺伝性乳がん卵巣がん、リンチ症候群、FAP を中心に
- ・家族歴聴取、家系図に基づくリスク評価
- ・遺伝学的検査 (マルチジーンパネル検査を含む) と病的意義の解釈

#### ③カウンセリング理論と臨床応用【講義/演習】

- ・情報提供技術
- ・心理援助理論
- ・健康行動理論
- ・グリーフカウンセリング

#### ④がん患者・家族の支援体制【情報提供/見学】

- ・がん相談支援センター概要・社会資源情報
- ・臨床心理士、看護師、医療ソーシャルワーカー等の他職種との連携
- ・緩和ケア病棟見学等